



日本ガスエンジニアリング株式会社
NIHON GAS ENGINEERING

COMPANY PROFILE

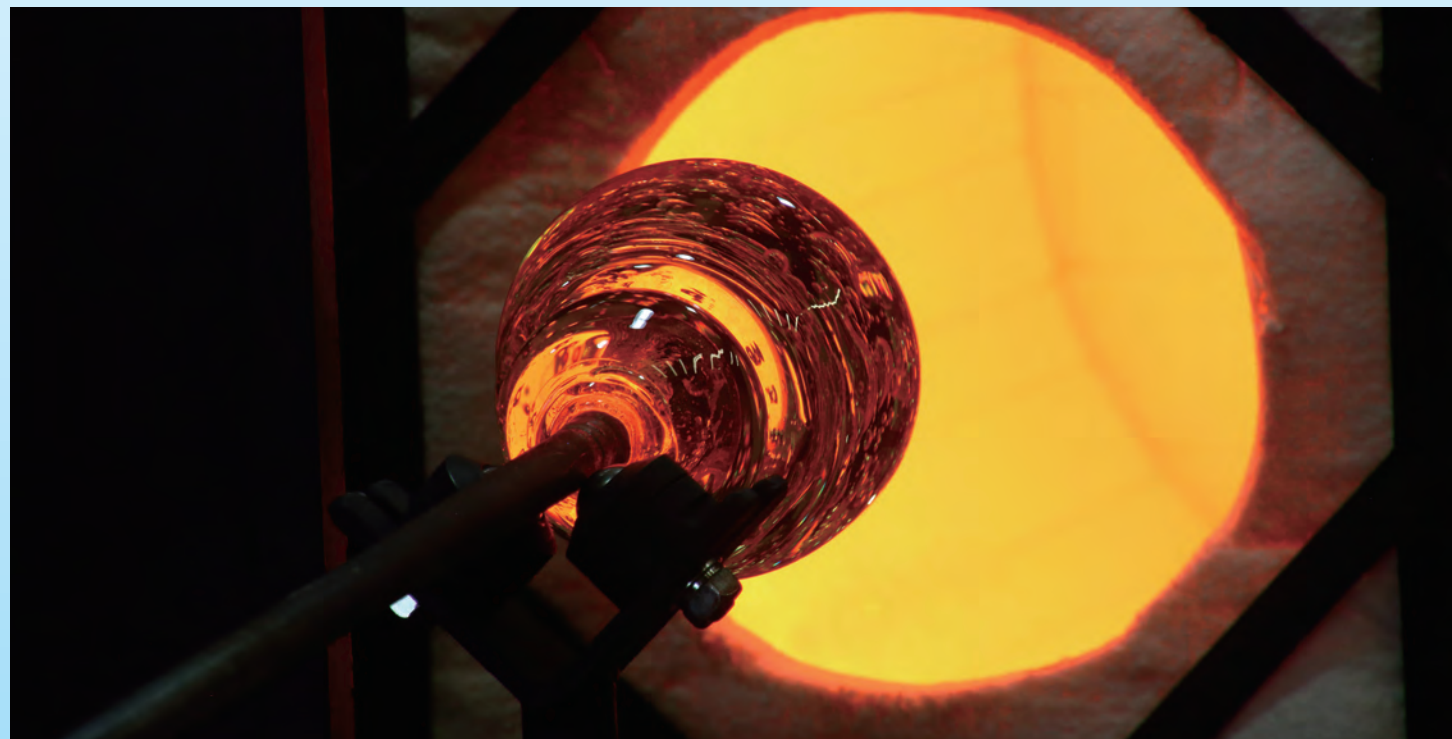


エネルギーを安全に効率よくクリーンにご利用いただける生産設備の設計、施工、設備改良、保守維持管理に関する専門企業として発足いたしました。ガスエンジニアリング分野のパイオニアとして幅広い事業展開を行い、より快適な未来の創造に貢献していきます。

- 1 [乾燥・加熱・溶解・熱処理炉の設計、製作]
- 2 [設備の制御システム ご提案、改造]
- 3 [燃料転換についての調査、計画、施工]
- 4 [設備メンテナンス、修理、省エネ改造]
- 5 [設備トラブルのサポート]



独自性豊かな技術で、より快適な未来を創造。



アニール炉

炉内でガラスのひずみが除去される温度以上に昇温させます。その後、徐々に温度を下げ、ガラス内部のひずみの発生を抑えます。炉長を短くする為に加熱バーナの本数を増やす事で温度制御を良くし、適正な温度勾配を実現させました。



管端加熱炉 (大口徑)

管端加熱炉はシームレス鋼管の冷間引き抜き時のスエージング工程などで使用され、自動車や油圧機器などの重要な物づくりを支えます。

産業用分野

お客様のご要望を第一に考え、生産現場での様々な設備を使いやすさ、メンテナンスの容易さ、安全性を重視した、設計製作を行っています。



亜鉛めっき炉

炉内の鉄金に入った亜鉛をガス高速バーナで攪拌させ、炉内の排気をフラックス槽の追炊きに利用しております。亜鉛めっきは防錆処理としての効果が高く、橋梁、自動車部品、その他様々な分野で使用されております。



バッチ式乾燥装置

装置内温度を常温～130℃に設定し、温度分布を±2℃以内に保つ事を実現する装置です。すべての製品を均一に乾燥させる事が出来ます。



アルミニウム熱処理 熱交換器

生活の様々な場面でアルミニウム製品が使用されていますが、アルミニウム産業の電力依存は高いとされています。ガスによる加熱をバランス良く組み合わせる事により、エネルギー平準化に貢献しております。



高速対流式焼鈍炉

クリーンエネルギーの天然ガスを用いた短炎とスピードのある火炎で炉内の対流を促進させ効率よく製品を加熱します。

エネルギーの可能性をみつつめながら、幅広く社会に貢献。



焼戻炉

鋼材に靱性を与え、材料の安定化を目的とした設備です。低温・高温焼戻しにも多く使用されております。



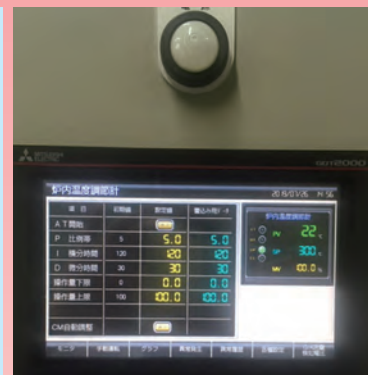
脱臭装置

製品処理において発生する有害物質を含んだ排ガスを700～800℃に昇温し、1秒以上滞留させる事で処理する直火式脱臭装置です。熱交換器を組み込み高温処理での燃費低減を実現しています。



IoT 型燃焼操作盤

機器側の情報をインターネットを通じて可視化させ設備の日常の管理に役立てます。バーナ燃焼時のガス、エア流量を取り込み、適正な燃焼の管理を行います。燃焼トラブルに対する原因追求が容易に出来ます。電磁弁・紫外線光電管の作業時間を計測する事により、交換時期を表示します。



熱風発生装置

熱風温度、風量、形状等をお客様のニーズに合わせた熱風発生装置を数多く製作しています。安全装置を備えており、安心してご使用いただけます。



ドラム缶搬送装置

製品の移動、上下搬送、向きを変えるなど人が行うと大変面倒な業務を自動で行います。省力化提案としてお客様のご要望に応えた搬送装置を提供しています。

ガラス分野への技術転用

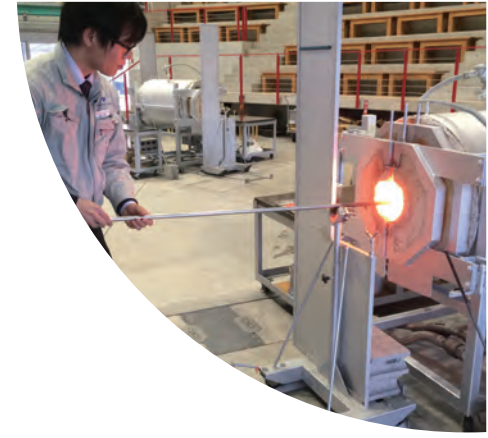
『人々の心に癒しをもたらす工芸ガラス』職人たちの匠の技を支える溶解炉、グローリホール、徐冷炉等、お客様の使い易さを考えた設備の設計製作を行っています。



電気式ガラス溶解炉(台車式)



ガス式ガラス溶解炉



ガラス溶解炉

1300℃以上の高温で安定して長期間の使用が出来ます。優れた耐火断熱で省エネを。



電気式ガラス溶解炉(固定式)



ガラス溶解炉

ガラスの溶解は1300℃以上の高温が必要となる為、装置自身が長期間の使用でも劣化せずに、高い効率を維持することが要求されます。「びりど炉」シリーズは様々な要望にもお応えし、数々の実績で高い評価を得ております。

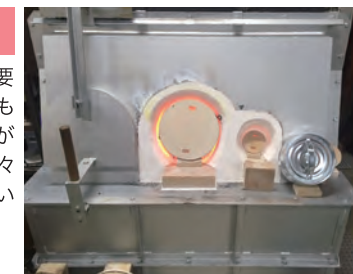
グローリホール

溶解されたガラスの再加熱に用います。耐火断熱レンガを使用しており、昇温時間が早く、作業のストレスを感じさせません。両サイドで同時に作業を行える「サイドバイサイド」もございます。



各種、ガラス加工用の電気炉も製作

これまで、ガラス加工は職人に限られていましたが、一般の方でも安全かつ気軽に体験できる様に、小型設備も製作しております。



ミニハニカムバーナ

ガラス加工分野などの超高温での使用を前提として開発しました。悪条件下での耐久性に富み、常に安定した運転が可能であり、コストパフォーマンスも高く、人気がある商品です。弊社グローリホール「サイドバイサイド」にも標準バーナとして使用しています。



電気式徐冷炉

成形したガラスのひずみの発生を抑える為に、徐々にガラスの温度を下げます。体験工房など多くの作品を製作される工房で利用されています。

保守・維持管理

燃焼設備を、正常な状態で稼働させ、安全に効率よくお使いいただき設備の健康状態を維持、急なトラブルに備え定期点検整備をお勧めします。乾燥炉、加熱炉、溶解炉、熱処理炉、脱臭装置、ガス減圧弁装置等の点検を行っています。

適切な計測機器を使用して、設備全体に異常がないか確認し、改善点を提案します。



排ガス分析計

排気ガスに含まれている CO（一酸化炭素）、O₂（酸素）の濃度を分析し燃焼状態が適正であるか確認します。



温度校正器

温度調節計と熱電温度計に誤差がないか確認します。



振動計

循環ファン、燃焼ブロウ等軸受に異常がないか確認します。



熱画像放射温度計 (サーモビューア)

炉の表面温度測定を行います。表面温度を測定する事により、炉内の断熱状態を推測します。

様々なエネルギー利用

トータル コンサルティングサービス

設備の熱診断や排ガス分析から、エネルギー効率化に向けた設備の改良、新設工事提案まで省エネに関するあらゆるコンサルティング業務を行います。

技能研修

様々なトラブルに対処するためには、技能者の育成が欠かせません。新しい技術への対応も取り入れ、積極的に実施しております。

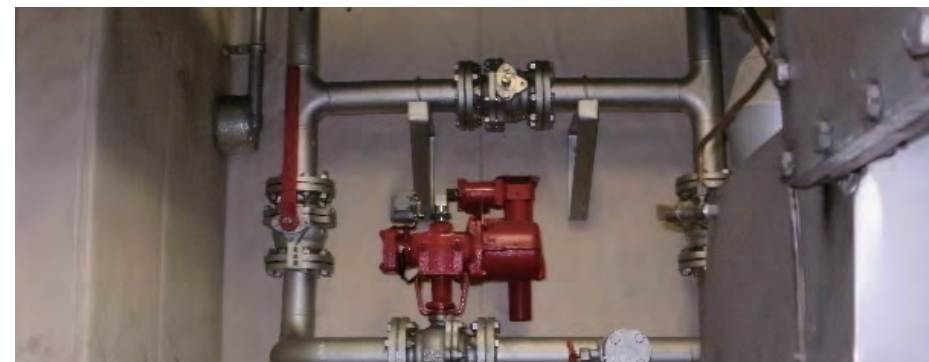


負荷計測器 (ガスデマンド計) 管理



負荷計測器検査

(大阪ガス様の依頼により) 負荷計測器本体の信号入出力が正確か検査します。



緊急遮断弁・ガス漏れセンサ

緊急時、自動でガス供給を停止し、二次災害を未然に防ぎます。



をきめ細かくサポート。

会社概要

■創設年月日 1970年1月28日
 ■社名 日本ガスエンジニアリング株式会社
 ■所在地 本社
 〒550-0015 大阪市西区南堀江3丁目12-21
 旭ビル6階
 TEL.06-6538-2817 (代表)
 FAX.06-6531-2177

テクノコア
 〒590-0057 大阪府堺市堺区御陵通1番3号
 TEL.072-267-4300 (営業・代表)
 TEL.072-267-4720 (プラント)
 TEL.072-267-4781 (資材)
 FAX.072-267-4314

■代表者 取締役社長 仙石 智昭
 ■資本金 30,000,000 円
 ■取引銀行 阿波銀行 西大阪支店
 りそな銀行 御堂筋支店
 紀陽銀行 大阪支店
 三菱UFJ銀行 大阪西支店
 三菱UFJ銀行 西心斎橋支店
 三井住友銀行 御堂筋支店
 ■業者登録 建設業者登録番号 般-28 第29681
 2016年5月22日 大阪府知事許可
 一般建設業: 管工事業、機械器具設置工事業
 電気工事業、消防施設工事業
 ■社員数 40名(2019年8月現在)



本 社
 〒550-0015 大阪市西区南堀江3丁目12-21 旭ビル6階
 TEL.06-6538-2817(代表)
 FAX.06-6531-2177



テクノア
 〒590-0057 大阪府堺市堺区御陵通1番3号
 TEL.072-267-4300(営業・代表)
 TEL.072-267-4720(プラント)
 TEL.072-267-4781(資材)
 FAX.072-267-4314

生産設備の設計製作保守

NGE 日本ガスエンジニアリング株式会社

〒550-0015 大阪市西区南堀江3丁目12-21 旭ビル6階
 TEL.06-6538-2817(代表) FAX.06-6531-2177
 ホームページ <http://www.nihongas-eng.co.jp/>